

2025 年 10 月 28 日



各 位

会 社 名 日本瓦斯株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 柏谷 邦彦
コード番号 8174(東証プライム)
問合せ先 専務執行役員 コーポレート本部長
清田 慎一 (TEL. 03-5308-2116)

自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ
(会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得)

当社は、2025 年 10 月 28 日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議しましたので、お知らせいたします。

1. 自己株式の取得を行う理由

当社は、株主資本の収益性(ROE)を財務上の最重要 KPI と設定し、これを高めるために資産収益率(ROIC)の向上に努めながら「不要な株主資本をお預かりしない」という資本政策を徹底しております。具体的には、資産サイドでは規模のみを追わず、中身を低収益資産から高収益資産に入れ替えることで全体の収益性を高め、調達サイドでは、ビジネスの状況を踏まえて適正自己資本比率を定め、不要な株主資本は株主に還元をしております。

24/3 期から 26/3 期の 3 ヶ年計画の中では、最適な自己資本比率を 40%と定め、過剰と判断した株主資本を期中の純利益と合わせて還元を進めて、自己資本比率を 23/3 期の 48%から順次切り下げております。今回の自社株買い枠 90 億円の設定は、本 3 ヶ年で計画した資本調達最適化計画の最終フェーズにあたり、3 年間での自社株買いは合計で 209 億円となる予定です。

財務基盤と FCF の水準を踏まえ、最も株主資本の価値を高める資本調達を追及することにより、今期の総還元性向は 145%を見込んでおります。LP ガス業界は集約化への大きな動きが始まり、今後資金需要が見込まれるところですが、しかしながらその可能性踏まえましても、当社の財務基盤は十分な資金調達能力を有しているものと判断をし、株主資本を圧縮する自社株買い枠の設定をすることといたしました。

企業価値の向上は、利益成長の一方で、資産の収益率を高めながら不必要な株主資本をお預かりしないことで実現されると認識しております。株主の皆様にご支持いただける資本政策を目指して研鑽してまいります。

2. 株式取得に係る事項の内容

(1) 取得対象株式の種類	当社普通株式
(2) 取得し得る株式の総数	4,000 千株(上限) (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 3.7%)
(3) 株式の取得価額の総額	90 億円(上限)
(4) 取得期間	2025 年 10 月 29 日～2026 年 3 月 31 日
(5) 取得方法	東京証券取引所における市場買付け

(ご参考)2025 年 9 月末日時点の自己株式の保有状況

発行済株式総数(自己株式を除く)	108,741,184 株
自己株式数 ※	4,086,014 株

※自己株式数については、役員報酬BIP信託が所有する当社株式 1,364,316 株を含めて記載しております。

以 上